

Fundraising

地域の課題解決のための 循環する資金を考える勉強会

現在、全国的に、コミュニティ財団、ふるさと納税の活用、遺贈寄付、休眠預金など様々な地域の課題解決のための市民の意志を反映させる循環する資金について議論されています。

復興、地方創生、元々の地域課題の改善解決などの担い手である、行政、NPO、企業、社協など地域の皆さんには是非こういったキーワードについて触れて頂き、岩手における資金循環について考える機会となることを目的とします。

2018年 **4月24日**[火] 14:00~16:00(開場13:30)

会場 | **陸前高田市コミュニティホール 中会議室**
〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町栃ヶ沢210
<http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/kategorie/fukkou/community/hall/hall.html>

内容 | 地域の課題解決の循環する資金の仕組みとしての「コミュニティ財団」「ふるさと納税」「遺贈寄付」「休眠預金」の全国的な状況についてを講師からご紹介頂きます。岩手県、そして市町村単位で取り組める仕組みについてのヒントを得て、考える場とします。

対象 | **地域で活動するNPO、企業、行政などの担当者**

参加費 | **無料** 定員 | **30名程**

お申込み方法 | 下記、お申し込み先までTEL、または「お名前」「ご所属先」「連絡先」をご明記の上E-Mail、FAXでご連絡ください。

講師

鈴木 祐司氏 公益財団法人地域創造基金さなぶり 常務理事



1977年千葉県生まれ。97年に米国を本拠地とする青少年を支援する財団の日本事務局に入局。企業のCSRとして実施するNPO向けの助成事業の企画・運営を担当、5年で1億円弱の資金を仲介する。06年に退職後、都内私立大学の非常勤講師等をへて教育系NPOに勤務。震災後に新しいコミュニティ財団の設立業務に従事し、現職。発災後5年が経過し、NPO支援と創業支援事業に約17億円弱の資金を調達・支援。今後はオープンデータや多機関連携型事業の推進、及び東北の次の10年を支える資金調達に奔走。全国コミュニティ財団協会の副会長も務める。

お問合せ / お申込み



特定非営利活動法人 **いわて連携復興センター** 担当:高田
〒024-0061 岩手県北上市大通り1-3-1 おでんせプラザぐろーぷ4F
Tel.0197-72-6200 Fax.0197-72-6201 E-mail: takada@ifc.jp

HPでも情報を発信しております。 www.ifc.jp